

リングテニス

1 ゲームの概要

テニスのルールを使用し、シングルス（1対1） ダブルス（2対2）でプレーする。中央のネットをはさんで、手でリング（輪）を相手のコートへ投げ入れ、床に落ちる前に、相手がそのリングをキャッチするという単純なゲームである。

2 用具

- リング : ゴム製の輪で柔らかい。黄色と赤色の2色があり、リング全体の直径は17cm、太さ3cm、重さ180g。
- ネット : バドミントン用ネット。
- 支柱 : バドミントン用の支柱。高さ1.5m。

3 コート

広さは、区画線を含んで、幅5.49m、長さ12.2m。ただし、一般的にはバドミントンコートをもそのまま利用してよい。

4 人数・ゲームの種類

1対1（シングルス）、または2対2（ダブルス）で行う。

5 ゲーム

（1）ゲームの進め方及び得点

- ①第1ゲームの試合開始前に、コイントス、又はジャンケンをし、勝者はコート、あるいはサービスの選択をする。
- ②サーバーは、相手コートへネットを越えるようにリングを投げ入れる。
- ③レシーバーは、リングが床に着く前にキャッチし、投げ返す。
- ④プレーヤーが自分のコート内にリングを落としたり、投げたリングが相手コート外に出てしまった場合、相手側の得点になる。
- ⑤サービスのミス、反則の場合は相手側の得点となる。
- ⑥ゲームの構成・ポイントの数え方などは、硬式テニスに準じる。

（2）サービス

- ①そのゲームが終了するまで同じ人が左右交互に行い、1ゲーム終了ごとにサービス権を交替する。

- ②バックライン後方から、アンダースローで相手側のレシーブコート(対角線側)に投げ入れる。
- ③サービスは1回のみであるが、ネットインの場合はもう一度やり直す。

(3) 攻防

- ①リングは常に片手でうけ、持ち替えないでその場からアンダースローで投げ返す。
- ②中立地帯に投げ入れた場合はアウトとなる。

(4) 反則

- ①リングを両手でつかむ。
- ②中立地帯に踏み込む。
- ③体にリングが触れる。
- ④リングを落とす。
- ⑤コート外に投げる。
- ⑥打ち返す。
- ⑦リングをもって2歩以上歩く。
- ⑧持ち替えて投げる。
- ⑨肩より肘を高くあげて投げる。

(財) 日本レクリエーション協会

〒101-0061 東京都千代田区三崎町2-20-7

水道橋西口会館6F

TEL 03-3265-1336

FAX 3265-1245